

# 9月定例会

# 9月定例会常任委員会の審査

緊急要望書の提出／9月定例会

9月定例会／常任委員会の審査等

議事録／特別委員会の中間報告等

国県への意見書の提出

特集

議会広報委員のページ

## 議案の審議結果

※ 太字は委員会付託議案です。

### ■全会一致で認定、可決した議案

<b>決算</b> 令和2年度 決算認定
富士市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定
富士市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定
富士市新富士駅南地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定
富士市第二東名IC周辺地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定
富士市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定
富士市富士山フロント工業団地第2期整備事業特別会計歳入歳出決算認定
富士市森林財産特別会計歳入歳出決算認定
富士市鈴川財産区特別会計歳入歳出決算認定
富士市今井財産区特別会計歳入歳出決算認定
富士市大野新田財産区特別会計歳入歳出決算認定
富士市檜新田財産区特別会計歳入歳出決算認定
富士市田中新田財産区特別会計歳入歳出決算認定
富士市水道事業会計決算認定
富士市公共下水道事業会計決算認定
富士市病院事業会計決算認定

### ■賛成多数により認定した議案

<b>決算</b> 令和2年度 決算認定
富士市一般会計歳入歳出決算認定（賛成29：反対2）
富士市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定（賛成29：反対2）

<b>予算</b> 令和3年度 補正予算
富士市一般会計補正予算（第4号）
富士市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
富士市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
富士市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

<b>条例</b> 条例の改正
富士市個人情報保護条例
富士市地区まちづくりセンター条例
富士市手数料条例

<b>契約</b> 契約の締結
令和3年度富士市環境クリーンセンター解体工事

<b>その他</b> 訴えの提起
共有物分割請求事件

<b>その他</b> 指定管理者の指定
富士市サイクルステーション

<b>その他</b> 剰余金処分
令和2年度富士市水道事業会計剰余金処分
令和2年度富士市公共下水道事業会計剰余金処分

<b>発議</b>
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
女性差別撤廃条約選択議定書の批准に向けた環境整備を求める意見書
江尾江川流域の水害軽減対策に係る財政的支援を求める意見書
江尾江川流域の水害軽減対策を求める意見書
建設残土処分等に伴う違法な盛土を厳しく規制する法律の整備に関する意見書



議案に対する各議員の賛否は富士市議会ウェブサイトをご覧ください。

緊急要望書の提出／9月定例会

9月定例会／常任委員会の審査等

議事録／特別委員会の中間報告等

国県への意見書の提出

特集

議会広報委員のページ

## 一般・特別会計決算委員会

決算認定 14件

### 一般会計

歳入	1235億2038万179円
歳出	1201億2892万8873円

◆シティプロモーショントラックのボディプリントを2台実施しているが、全国各地を走るトラックが市外でどのような評価を得ているか把握できていないようである。この事業がシティプロモーションに寄与しているかを確認する上で、市外において富士市に魅力を感じてもらえているのが重要と考えるので、調査方法を検討し、把握に努めてほしい。

◆パートナーシップ宣誓制度の啓発事業として、医師会、学校、保育園等への制度説明や、「広報ふじ」で特集記事を組むなど、様々な方法で周知を行っているが、宣誓制度の成否は、当事者以上に、周囲の理解が進むことにかかっていると考えるので、制度が市民全体に理解されるよう、引き続き啓発活動に努めてほしい。

◆ほうじ茶ブランド化推進事業により、年度末に試作品を完成させ、都内においてマーケティング調査やパイヤー商談会を実施し、参加者から好評を得たことである。市内の茶業界全体が活性化するように、販路を拡大するとともに、今後のさらなる事業推進に必要なリーダーとなる人材を育成してほしい。



▲ 涼茶

▼ 優茶ほうじ茶 (ほうじ茶リキッド)

ほうじ茶を使った商品

【委員長】小池智明 【副委員長】下田良秀

【委員】小沢映子、鈴木幸司、長谷川祐司、小山忠之、海野庄三、吉川隆之、鳥居育世、川窪吉男、石橋広明、萩田文仁、藤田哲哉、井出晴美、萩野基行

◆高齢者世帯の増加やコロナ禍の影響により、生活保護率が上昇傾向にあることや、就労支援の強化にも取り組んでいることから、ケースワーカーの業務量が増加しているとのことである。適切な自立支援を促すことは、生活保護制度の適正な運用にもつながると考えるので、OB人材の活用も含めた十分なサポート体制を構築してほしい。

◆胃がん検診に内視鏡検査も新たに加えたが、新型コロナウイルス感染対策のため中止し、代替事業も実施されなかったことから、発見の遅れが危惧される。市民の生命と健康を守ることは市の最大の責務であると考えられるので、代替事業を検討するなど、事業の確実な実施に努めてほしい。

◆田子の浦港第3除根機能強化に伴うにぎわい機能検討業務の結果、港湾法上の制約や安全性の観点から、釣りや船舶係留施設、遊歩道等の整備は難しいとの結論に至ったことである。しかしながら、港の西側に位置する漁網倉庫エリアであれば活用可能との調査結果が得られたことから、この結果を踏まえ、田子の浦港周辺のにぎわいづくりを進めてほしい。

◆水防団員は一般的にその立場があまり認知されていないため、会社員の方は日中での活動・訓練に対する周囲の理解が得られにくい点や、高齢化等の課題がある。今後、市から委嘱された立場を明確にするとともに、団内の役割分担や団員確保等に向けた取組を、水防団と協議しながら積極的に進めてほしい。

◆コロナ禍で学校が長期休業となり、給食が停止した影響を受けた6事業者に対し、学校臨時休業給食事業者支援補助金を交付したとのことだが、長年、主食を提供してきた事業者の撤退という事態を招いた。市として、コロナ禍で苦勞する事業者に寄り添えなかった点は反省しているとのことなので、今後は懇話会等の新たな取組を生かし、事業者の立場に立った対応をしてほしい。